

県議会からのお知らせ

Information

TV

テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

テレビ テレビ和歌山(WTV)

県議会だより

開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送(2月定例会の放送予定 2/22、3/2、3/5~9、12、16)

県議会手話だより

閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送

ラジオ 和歌山放送(WBS)

定例県議会ダイジェスト

開会、質問、閉会日の22時から15~30分間放送(2月定例会の放送予定 2/22、3/2、3/5~9、12、16)



県議会ホームページ

和歌山県議会

和歌山県議会

検索

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/www/>

- 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。
- 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。

傍聴してみませんか

- 本会議は、申込みなしで傍聴できます。
- 委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

平成24年2月定例会 会期日程(予定)

本会議	2月22日(水)
本会議・常任委員会	2月24日(金)
本会議(質問)	3月 2日(金)・5日(月)~8日(木)
予算特別委員会	3月 9日(金)・12日(月)
常任委員会	3月13日(火)・14日(水)
本会議・予算特別委員会	3月15日(木)
本会議	3月16日(金)

※この日程は予定ですので、変更されることがあります。
傍聴を希望される方は、開催日時等をお確かめください。

「点字版・テープ版」の案内

本紙の点字版・テープ版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。

虚礼廃止にご理解・ご協力を!

- 県議会では、虚礼を廃止した議員活動を行っています。
- 冠婚葬祭、慶事、見舞い及び各種行事等における寄付行為の禁止(本人が出席する結婚式の祝儀、香典等は除く)
 - 議員名、議員団名及び会派名による年賀・暑中見舞い等の各種広告の禁止
 - お祝い・おくやみ電報等は出さない(親戚・友人は除く)

~紀伊半島大水害~

まけるな!! 和歌山

発行日/平成24年2月5日

編集・発行/和歌山県議会 ☎073-441-3560

〒640-8585(県庁専用郵便番号) 和歌山市小松原通1-1

議会活動を紹介 Topics

平成22年度決算議案を審査

1月10日から13日までの4日間、平成22年度県歳入歳出決算及び県公営企業決算の認定を求める議案審査のため、決算特別委員会を開催しました。

一般会計決算(歳入額:5,509億余円、歳出額:5,430億余円)のほか12特別会計の決算及び県立こころの医療センター事業会計など3事業会計にかかる公営企業決算の審査を行いました。



各委員より県立施設の指定管理、コスモパーク加太用地の利活用、農業後継者の養成、木造住宅の耐震化促進、高校卒業生の進路状況など、県政全般にわたって活発な質疑が行われ、慎重に審査した結果、委員会では、いずれの議案も認定すべきものと決しました。

福祉環境委員会

福祉環境委員会では、昨年10月に公立大学法人和歌山県立医科大学を訪問し、同大学の敷地内に設置されているエネルギーセンターを調査しました。

エネルギーセンターは、同大学において、学部施設や附属病院への電力及び熱源、その他のエネルギー供給の一元基地であります。また、施設全体の防災管理を括して集中監視制御を行う防災センターとしての役割も担う施設であり、大学側より施設の概要や防災対策などについて説明を受けた後、意見交換を行い、センター内を観察しました。



農林水産委員会

農林水産委員会では、昨年10月、橋本市の紀北川上農業協同組合のヤマハシ総合選果場と橋本市養鶏農業協同組合の調査を行いました。

同選果場では、柿の選果作業を観察し、市場への安定供給・品質の統一化、低コスト化等による農業所得の安定、消費者から信頼される産地づくりの取組等について説明を受け、委員会としては、今後とも積極的に取り組まれるよう要望しました。



文教委員会

文教委員会では、昨年10月、那賀高校、和歌山北高校及び和歌山西高校、一乗閣の調査を行いました。

県内でも数少ない国際科を設置している那賀高校では、教育目標でもある国際理解教育の推進について調査し、今後とも国際化時代にふさわしい人材育成を要望しました。



取組状況等について調査し、委員から、統合にあたっては両高の特色を生かしたい等の意見が出されました。

また、明治31年に建設、昭和37年に根来寺に移築された旧県会議事堂「一乗閣」では、県が現在進めている「一乗閣の保存整備事業の進捗状況について説明を受け、委員会としては、早期完成の上、県民共有の財産として保存するよう要望しました。



また、橋本市養鶏農業協同組合では、最新鋭のオートメーションシステムにより高品質な鶏卵を出荷していますが、卵のブランド化を図るとともに、その卵を使つたスイーツの製造・販売や玉子かけごはんを提供する飲食店の経営を行なう等の六次産業化にも積極的に取り組んでいます。委員会としては、昨年、県内で大きな損害を出した鳥インフルエンザへの対策についても、徹底した衛生管理を続けられるよう要望しました。

